

日医発第1129号（総339）  
令和3年2月24日

都道府県医師会長 殿

日本医師会  
会長 中川 俊男



入会案内パンフレット『ドクターゼ別冊』改訂版の送付  
並びに医師会入会促進に向けた協力依頼について

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、医師会入会の意義やメリット等を紹介する標記パンフレットを平成28年2月に作成以来、広く配布してまいりました。

今般、作成から5年が経過したため、内容を現在の状況に即した形で全面的に見直し、改訂版を作成する運びとなりました。

つきましては、本年も貴会分として、都道府県別臨床研修医採用実績数及び貴会管内郡市区等医師会数に若干の予部を加えた数（別紙参照）を別便にてお送りいたします。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、研修医や若手医師を対象にしたオリエンテーション等の開催が適わない状況が続いているかと存じますが、研修医や若手医師の入会促進に向けた一助として、引き続き、ご利用いただければ幸いです（※ご参考までに、医師会組織の概要について取りまとめた資料を同封いたします。）

また、貴会管内郡市区等医師会に対しましても、その旨ご周知いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、本件につきましては、全国の臨床研修病院に対しましても、別添文書案をもってご案内する予定でありますことを申し添えます。

また、パンフレットを追加でご入り用の場合には、本会総務課宛にご連絡下さいますよう、お願い申し上げます。

<問合先> 日本医師会総務課  
TEL 03-3942-6481  
FAX 03-3946-6295  
soumu@po.med.or.jp

## 入会案内パンフレット『ドクターゼ別冊』送付数一覧

(都道府県医師会別内訳)

令和3年3月 第6版

都道府県	送付数
北海道	360
青森県	100
岩手県	100
宮城県	160
秋田県	80
山形県	90
福島県	150
茨城県	210
栃木県	150
群馬県	120
埼玉県	410
千葉県	450
東京都	1,420
神奈川県	660
新潟県	140
富山県	100

都道府県	送付数
石川県	120
福井県	80
山梨県	90
長野県	160
岐阜県	170
静岡県	280
愛知県	560
三重県	140
滋賀県	120
京都府	280
大阪府	690
兵庫県	450
奈良県	140
和歌山県	110
鳥取県	50
島根県	90

都道府県	送付数
岡山県	210
広島県	200
山口県	110
徳島県	80
香川県	90
愛媛県	100
高知県	80
福岡県	410
佐賀県	80
長崎県	130
熊本県	130
大分県	100
宮崎県	80
鹿児島県	130
沖縄県	170

(送付数：令和元年度都道府県別臨床研修医採用実績数＋貴会管内郡市区等医師会数＋予部)

## 医師会組織の概要

公益社団法人日本医師会

### ○ 医師会の目的

医師会は、医道の高揚、医学及び医術の発達並びに公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉を増進することを目的とする学術専門団体である。

### ○ 信頼される医療の確立を目指して

国民や患者から信頼される医療を確立していくためには、医師は日進月歩する医学知識と技術の習得に生涯に亘り励むとともに、診療にあたっては、患者の権利の尊重と擁護に努めなければならない。

医師会は、生涯教育制度や医の倫理の向上に資する取り組みを通じて、医師自らが国民に対して医師と医療の質保証に責任を負う体制を構築している。

### ○ 地域医療連携の推進に向けて

超高齢社会を迎えたわが国においては、地域の医療機関の機能の分担と専門分化を進め、医療機関同士が有機的に連携しながら、限られた資源のなかで地域医療を担っていくことが重要である。

医師会は、医師であれば誰でも入会が可能であることから、地域医療に従事する多くの医師がその組織や立場の違いを越えて一堂に会する中で、地域医療連携の推進に向けた基盤としての役割を果たしている。

### ○ 行政のカウンターパートとして

国や自治体を作る法令や制度の下、実際に人々の健康を維持し医療を提供するには、医師をはじめとする医療専門職が必要である。また、そもそも法令や制度が、国民や市民の健康・生命を守るためのものとなるよう、専門家の適切な関与も不可欠である。

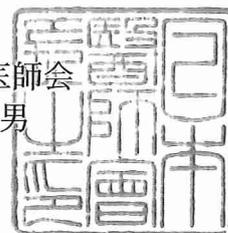
医師会は、郡市区等医師会、都道府県医師会、日本医師会という三層にわかれ、それぞれ独立しながら、市町村、都道府県、国のカウンターパートとしての役割を果たしている。これにより、健康診断・予防接種の実施、救急医療体制の充実、休日夜間診療体制の構築といった現場の取り組みには地域の事情にあわせて柔軟に対応する一方、法令・制度づくりへの参画に際しては一貫した主張をもって臨むことで、どこでも、誰もが安全で安心な医療を受けられる社会の実現に寄与している。



日医発第1130号(総340)  
令和3年3月1日

臨床研修病院長 殿

公益社団法人 日本医師会  
会長 中川 俊男



入会案内パンフレット『ドクターゼ別冊』改訂版の送付  
並びに医師会入会促進に向けた協力依頼について

平素は本会会務に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本医師会では、研修医や若手医師のさらなる入会促進を図る目的から、医師会入会の意義やメリット等を紹介する標記パンフレットを平成28年2月に作成以来、広く配布してまいりました。

今般、作成から5年が経過したため、内容を現在の状況に即した形で全面的に見直し、改訂版を作成する運びとなりました。

つきましては、2部同封いたしますので、貴院に所属されます研修医や若手医師に配付または周知いただくとともに、医師会への入会促進に向けて、なお一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、医師会組織の概要について取りまとめた資料を同封いたしますので、ご高覧の上、医師会入会の必要性について、特段のご理解を賜りますれば幸いです。

なお、パンフレットを追加でご入り用の場合には、恐れ入りますが、本会総務課宛にご連絡下さいますよう、重ねてお願い申し上げます。

<問合先> 日本医師会総務課  
TEL 03-3942-6481  
FAX 03-3946-6295  
soumu@po.med.or.jp

## 医師会組織の概要

公益社団法人日本医師会

### ○ 医師会の目的

医師会は、医道の高揚、医学及び医術の発達並びに公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉を増進することを目的とする学術専門団体である。

### ○ 信頼される医療の確立を目指して

国民や患者から信頼される医療を確立していくためには、医師は日進月歩する医学知識と技術の習得に生涯に亘り励むとともに、診療にあたっては、患者の権利の尊重と擁護に努めなければならない。

医師会は、生涯教育制度や医の倫理の向上に資する取り組みを通じて、医師自らが国民に対して医師と医療の質保証に責任を負う体制を構築している。

### ○ 地域医療連携の推進に向けて

超高齢社会を迎えたわが国においては、地域の医療機関の機能の分担と専門分化を進め、医療機関同士が有機的に連携しながら、限られた資源のなかで地域医療を担っていくことが重要である。

医師会は、医師であれば誰でも入会が可能であることから、地域医療に従事する多くの医師がその組織や立場の違いを越えて一堂に会する中で、地域医療連携の推進に向けた基盤としての役割を果たしている。

### ○ 行政のカウンターパートとして

国や自治体を作る法令や制度の下、実際に人々の健康を維持し医療を提供するには、医師をはじめとする医療専門職が必要である。また、そもそも法令や制度が、国民や市民の健康・生命を守るためのものとなるよう、専門家の適切な関与も不可欠である。

医師会は、郡市区等医師会、都道府県医師会、日本医師会という三層にわかれ、それぞれ独立しながら、市町村、都道府県、国のカウンターパートとしての役割を果たしている。これにより、健康診断・予防接種の実施、救急医療体制の充実、休日夜間診療体制の構築といった現場の取り組みには地域の事情にあわせて柔軟に対応する一方、法令・制度づくりへの参画に際しては一貫した主張をもって臨むことで、どこでも、誰もが安全で安心な医療を受けられる社会の実現に寄与している。